

e-SYOHSI Spool File Download 新バージョン リリースのご案内

お知らせ

ソフトウェア製品「e-SYOHSI Spool File Download」の最新バージョン V3.1をリリースいたしました。

V3.1 製品一覧

	コード	製品名	備考	出荷開始
基本製品	SFD001-31	e-SYOHSI Spool File Download プログラムパッケージ		2021/5/17
接続ライセンス	SFD002-31	e-SYOHSI Spool File Download i 接続	V2.2の「i5接続」の後継です	2021/5/17
	SFD003-31	e-SYOHSI Spool File Download i-LPAR接続	V2.2の「i5 LPAR接続」の後継です	2021/5/17
	SFD005-31	e-SYOHSI Spool File Download Windows接続		2021/5/17
	SFD006-31	e-SYOHSI Spool File Download AIX接続		2021/5/17
	SFD007-31	e-SYOHSI Spool File Download IBMメインフレーム接続		2021/5/17
	SFD008-31	e-SYOHSI Spool File Download マルチプラットフォーム接続		2021/5/17
オプション	SFD009-31	e-SYOHSI Spool File Download 送達管理オプション for i		2021/5/17
	SFD010-31	e-SYOHSI Spool File Download DBファイルオプション for i		2021/5/17

トピックス

- 64ビット化**

V2.2までは32ビットプログラムですのでWindows 64ビットOS環境では、WOW64で動作していました。
V3.1では全て64ビットプログラムになりました。
- 同時起動可能数**

V2.2までは同時起動可能数[※]の上限値は10プロセスでした。
V3.1では上限値として最大100プロセスまで指定が可能となりました。
※同時起動可能数とは、処理システム内のプロセスが同時に並行稼働できる上限数です。
- 処理システム**

V2.2までは処理システム内の処理プロセス数の把握はタスクマネージャー等で確認する必要がありました。
V3.1では、ユーティリティコマンドで処理プロセス数（起動中と待機中）を表示できるようになりました。
- スタートメニュー**

V2.2まではインストールを実施した管理者権限のある個別ユーザーのスタートメニューのみに製品を表示していました。
V3.1では、全ユーザー共通のスタートメニューに表示します。
- アンインストール**
 - V2.2までは製品のアンインストール後にPTF適用履歴が記録として残り、再インストール時にPTF未適用にもかかわらずPTF適用履歴が表示されました。
V3.1ではアンインストール時にPTF適用履歴を消去します。
 - V2.2まではインストールを実施した管理者権限のある個別ユーザーのみアンインストールが可能でした。
V3.1ではWindowsユーザーアカウントの権限の設定により、インストールを実施した管理者以外でもアンインストールできるようになりました。

保守サービス窓口より

新バージョン V3.1 は、V2.2の保守サービス契約中のお客様へ無償提供となります。

V3.1の入手をご希望の際は、保守サービス窓口へご連絡ください。